

特色選抜 [入学者選抜における求める生徒像・選抜方法]

学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員 (特色＋一般)
28	小祿	全日	普通科	360
求める生徒像・選抜において重視する観点	<p>【求める生徒像(アドミッションポリシー)】</p> <p>【全コース共通】</p> <p>①本校3コースの特色をしっかりと理解し、本校入学の明確な意思を持ち、探究心旺盛な生徒 ②高い志と耐性を備え、ハードルをさげることなく何事にもがむしゃらに取り組む生徒 ③基本的な生活習慣を身につけ、他者とのつながりを大切に、常に感謝の心を忘れない生徒 ④小祿高校生としての自覚と誇りを持ち、仲間と共に成長し続ける生徒</p> <p>【選抜において重視する観点】</p> <p>【普通コース】 課外講座等を受講して学力向上に努め、国公立大学及び私立大学等へ進学をめざす生徒</p> <p>【情報ビジネスコース】 各種検定の資格取得や情報処理技術の習得に努め、文系大学等への進学をめざす生徒</p> <p>【芸術教養コース】 各種コンクール等への出品や演奏会出演を通して芸術的才能(音楽・美術・書道)を伸ばし、芸術系大学及び文系大学等への進学をめざす生徒</p>			
選抜項目・検査方法・配点	募集定員 (特色選抜)	90名		
	<p>【各選抜項目における配点】 <u>計 500 点</u> ※特別枠(部活動活性化)のみ 計800点</p> <p>1. 学力検査 <u>250 点</u> 各教科 50点満点×5(教科)=250点満点</p> <p>2. 調査書・面接 <u>250 点</u> ア. 教科の評定 135点 全教科、3年間を合計(評定5×9科目×3年間=135点) イ. 特別活動 20点 生徒会活動、学級活動、学校行事、生徒会役員、学級役員などリーダー的活動を20点満点で加算する ※校外外の活動を問わず1項目を加算対象とする(調査書の記載内容から判断する) ウ. 部活動/資格取得等 85点 部長、県大会出場、九州(全国)大会出場、その他顕著な活動を85点満点で加算する ※1項目を加算対象とする(大会等の結果については、賞状など証明するものが必要となる) エ. 行動の記録 10点 行動の記録を総合的に判断し、点数化する。10点満点。 オ. 面接 【面接方法】 個人面接(1人5分程度) 【面接内容】 志望理由/将来の進路希望/高校生活における目標/中学校における活動状況 など 【評価の観点】 面接態度、言葉遣い、応答内容、などを総合的に判断する 面接は、A、B、Cの三段階で評価</p> <p>3. 実技検査・面接 <u>300 点</u> ※特別枠のみ実技検査実施 ア. 実技 300点 【実施内容】各種目ごとに必要な基本動作などを実践的な活動で行う 【評価の観点】各種目ごとに俊敏性、筋持久力、瞬発力、走持久力、など イ. 面接 【面接方法】 個人面接(1人5分程度) 【面接内容】 志望理由/将来の進路希望/高校生活における目標/中学校における活動状況 など 【評価の観点】 面接態度、言葉遣い、応答内容、などを総合的に判断する 面接は A、B、C の三段階で評価</p> <p>上記1から3を基に、調査書の記載内容と面接を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する</p>			
備考等	<p>※1 「選抜項目・検査方法・配点 2. 調査書・面接における「ウ. 部活動/資格取得等」の詳細については、別紙で定める。(後日、令和7年度入学者募集要項と共に掲載予定)</p> <p>※2 「3. 実技検査・面接」を受検を希望する者は、実技検査実施時に面接を行います。(「2. 調査書・面接」と重複して面接を行うことはありません。)</p> <p>※3 出願の要件として、以下の内容を満たす者とする。(評定平均値は、小数第2位を四捨五入した値で判断) ①評定平均値が3.2 以上の者(但し、芸術教養コースの受検者は、音楽を専攻する者については音楽の評定平均値が4.0 以上、美術を専攻する者については美術の評定平均値が4.0 以上とする。) ②「5%枠の受検者」は、評定平均値が2.8 以上の者(但し、芸術教養コースの受検者は、音楽を専攻する者については音楽の評定平均値が 4.0 以上、美術を専攻する者については美術の評定平均値が4.0 以上とする。) (追記)①②の評定平均値算出方法 評定平均値=(1年～3年までのすべての教科の評定の合計)÷27(小数第2位を四捨五入)</p>			